

附属教育実践総合センター

「教師力養成サークル『教師のたまご』受かる力UP」の活動を開始！

教師力養成サークル『教師のたまご』は、教師力の向上をめざす学生の主体性を支援したいと考え、令和5年度から附属教育実践総合センターで立ち上げたサークルです。本活動は、令和6年度から「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」の一環として実施しています。

今年度の『教師のたまご』は、学生のニーズに合わせ、目的別に「受かる力UP」「遊び心と即戦力UP」の2つのグループに分かれて活動を開始しています。「受かる力UP」グループは、教員採用試験合格という同じ志を持つ仲間が集まり、お互いに得た情報を共有し、小論文や面接・模擬授業の練習を通して、仲間と共に受かる力の向上を目指します。

今期の「受かる力UP」グループには、現在、令和8年度に実施される教員採用試験を受験予定の12名から申し込みがあり、1月中旬から活動を開始しました。活動は、1グループ6名以下の小グループに分かれて教員採用試験終了まで継続します。

1月19日に活動していたあるグループは、「授業改善」をテーマに話し合い、担当教員から具体的なポイントを聞き、熱心にメモを取る姿が見られました。



1月19日の活動の様子

この活動は、教育学部附属教育実践総合センター 地域実習担当の高田聰特任教授、上畠憲一特任教授、横尾博邦特任教授が担当しています。また、教育学部附属教育実践総合センター キャリア支援室では、西坊晴美特任教授が教員採用試験や企業就職に向けての相談や面接練習、過去問の紹介などをおこなっています。

教師力養成サークル **教師のたまご**

参加者募集について

2025.11.17 滋賀大学教育学部 附属教育実践総合センター

附属教育実践総合センターでは、教師力の向上をめざす学生の主体性を支援したいと考え、昨年度より教師力養成サークル『教師のたまご』と称する活動をはじめています。

同じ志を持つ学生が集まり、地域実習担当教員とともに協働的な学びを展開し、新たな学びの蓄積や新たな友人関係を築いていってくれることを願っています。

参加希望者は、[登録専用 Form](#)に必要事項を記入し、申し込みください。

サークル活動への参加と退会はあくまで自由。費用は一切かかりません。

グループ A: **受かる力 UP**
対象: 3回生 (11月～翌年8月)
(翌年教採受験予定の2回生も参加可)

教師への道を拓くためには、是非とも採用試験に合格したいもの。
このグループでは、志と共にする仲間が集まり、情報共有はもとより小論文や面接の練習を通して「受かる力」の向上に追っていきます。

グループ B: **遊び心と即戦力 UP**
対象: 4回生 (11月～翌年3月)

正規採用、講師採用の区別なく、卒業後4月から即学校現場で働く4回生に対し、学級経営や学習指導、教員としての心得等も含め教員としての即戦力 UP につながる講話や不安を払拭するための相談などを行っていきます。

今期の『教師のたまご』参加者募集時のチラシ

担当教員は、時として、基本となる知識のフォローを行ったり、参加者の考えを引き出すための問いかけをしたり、参加者が自ら考え、参加者同士の考えの相乗効果を促進できるよう、ファシリテーター役を担います。

教員採用試験対策としての活動ではありますが、担当教員から発せられる言葉の1つ1つは、試験対策だけに終わらない、実際に現場で教員となった時にも通じる大切なポイントが詰まった貴重なアドバイスとなっていました。